

# 平成29年度 事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

一般社団法人 公営交通事業協会

## 1 会員及び役員の状況

平成29年度の会員及び役員の状況は、次のとおりである。

(正会員・賛助会員名簿及び役員名簿は、資料1の通り)

### (1) 正会員

- ① 平成29年度当初 正会員数 24都市
- ② 平成29年度末 正会員数 23都市
- ③ 退会 1都市 (大阪市 平成30年3月31日)
- ④ 平成29年度末事業別会員数
  - バス事業 19都市
  - 地下鉄事業 8都市
  - 路面電車事業 5都市
  - 新交通事業 1都市
  - モノレール事業 1都市

### (2) 賛助会員

- ① 賛助会員総数 21社・1団体
- ② 入会・退会 なし
- ③ 事業別会員数
  - 交通事業 14社
  - バス車両メーカー 2社
  - 損害保険業 2社
  - その他の事業 3社・1団体

### (3) 役員

- ① 役員数 理事12名 監事 3名 計 15名

## ② 役員を選任状況

### i) 補欠選任

選任日	役員名	都市名	役職名	選任	辞任
平 29. 4. 21	理事	札幌市	交通事業管理者	野崎清史	相原重則
平 29. 4. 21	理事	横浜市	交通事業管理者	城 博俊	加賀生雄
平 29. 4. 21	理事	名古屋市	交通事業管理者	光田清美	二神 望
平 29. 4. 21	監事	神戸市	交通事業管理者	岸田泰幸	佐藤一郎
平 29. 10. 5	理事	松江市	交通事業管理者	三島康夫	川原良一

### ii) 副会長の選任(平成 29 年 5 月 26 日)

役職名	氏 名	会員都市名及び役職名	新任・再任
副会長	光田 清美	名古屋市交通事業管理者	新任

## 2 会議の開催

平成 29 年度においては、次の通り総会及び理事会を開催し決算監査を実施した。

### (1) 総 会

#### ○平成 29 年度第 1 回臨時総会(書面開催)

- 1) 開催日時 平成 29 年 4 月 21 日(金) 11 時～12 時
- 2) 開催場所 公営交通事業協会 会議室
- 3) 議 事  
議案第 1 号 理事及び監事の補欠選任(案)  
以上の議案は全会一致で承認、可決された。

#### ○平成 29 年度定時総会

- 1) 開催日時 平成 29 年 5 月 26 日(金) 15 時～17 時
- 2) 開催場所 ルポール麹町 会議室  
東京都千代田区平河町 2-4-3
- 3) 議 事  
議案第 1 号 平成 28 年度事業報告  
議案第 2 号 平成 28 年度決算報告  
[監査報告]  
議案第 3 号 平成 29 年度事業計画 [報告案件]

- 議案第4号 平成29年度本予算 [報告案件]  
議案第5号 平成29年度の会費について (案)  
議案第6号 平成30年度政府施策に関する要望 (案)  
以上の議案はすべて全会一致で承認、可決された。

**○平成29年度第2回臨時総会(みなし決議 平成29年10月5日)**

- 1) 提案事項  
議案 理事の補欠選任
- 2) 1の事項の提案をした理事 代表理事 山手 斉
- 3) 上記の議案は原案どおり決定された。

**○平成29年度第3回臨時総会(みなし決議 平成29年12月20日)**

- 1) 提案事項  
議案第1号 一般社団法人公営交通事業協会定款の一部を変更する定款 (案)  
議案第2号 一般社団法人公営交通事業協会の会費規程一部を改正する規程 (案)  
議案第3号 公営交通事業協会の表彰規程の一部を改正する規程 (案)
- 2) 1の事項の提案をした理事 代表理事 山手 斉
- 3) 上記の議案は原案どおり決定された。

## **(2) 理 事 会**

**○平成29年度第1回理事会(みなし決議 平成29年4月7日)**

- 1) 提案事項  
議案第1号 平成29年度第1回臨時総会(書面)の開催について(案)  
(案件 理事及び監事の補欠選任)
- 2) 1の事項の提案をした理事 代表理事 山手 斉
- 3) 上記の議案は、原案通り決定された。

**○平成29年度第2回理事会(みなし決議 平成29年5月11日)**

- 1) 提案事項  
承認事項  
議案第1号 平成28年度事業報告  
議案第2号 平成28年度決算報告
- 2) 1の事項の提案をした理事 代表理事 山手 斉
- 3) 上記の議案は、すべて承認された。

**○平成29年度第3回理事会**

- 1) 開催日時 平成29年5月26日(金) 14時～15時
- 2) 開催場所 ルポール麹町 会議室  
東京都千代田区平河町2-4-3
- 3) 議 事  
議案第1号 平成28年度事業報告 [報告案件]  
議案第2号 平成28年度決算報告 [報告案件]  
議案第3号 平成29年度事業計画(案)

- 議案第4号 平成29年度本予算(案)  
議案第5号 平成29年度の会費について(案)  
議案第6号 平成30年度政府施策に関する要望(案)  
議案第7号 副会長の補欠選任について  
以上の議案は、すべて全会一致で承認、可決された。

4) 業務報告

(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項に基づく代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告)

事務局長から議案第1号「平成28年度事業報告」の報告をもって平成28年度下半期の職務執行状況の報告とする旨、説明するとともに「平成29年度業務報告」により期首から本理事会前日までの代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告を行った。

○平成29年度第4回理事会(みなし決議 平成29年9月15日)

1) 提案事項

議案 平成29年度第2回臨時総会(みなし決議)の開催について(案)  
(案件 理事の補欠選任)

2) 1の事項の提案をした理事 代表理事 山手 斉

3) 上記の議案は、原案通り決定された。

○平成29年度第5回理事会

1) 開催日時 平成29年11月24日(金) 15時～16時30分

2) 開催場所 ルポール麹町 会議室  
東京都千代田区平河町2-4-3

3) 議 事

議案第1号 一般社団法人公営交通事業協会定款の一部を変更する定款(案)

議案第2号 一般社団法人公営交通事業協会の会費規程の一部を改正する規程(案)

議案第3号 公営交通事業協会の表彰規程の一部を改正する規程(案)

議案第4号 特別会員の会費の算定方法等に関する規則(案)

議案第5号 決議の省略の方法による総会の招集について

以上の議案は、すべて全会一致で承認、可決された。

4) 業務報告

(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項に基づく代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告)

事務局長から「平成29年度業務報告」により期首から本理事会前日までの代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告を行った。

○平成29年度第6回理事会(みなし決議 平成30年3月27日)

1) 提案事項

議案第1号 平成30年度事業計画

議案第2号 平成30年度収支予算

議案第3号 平成30年度の会費について

議案第4号 特別会員の加入承認について

議案第5号 平成30年度定時総会の開催日程等について

- 2) 1の事項の提案をした理事 代表理事 山手 斉
- 3) 上記の議案は、すべて承認された。

### (3) 決算監査

#### ○ 平成28年度決算監査

- 1) 開催日時 平成29年4月26日(金) 11時30分～12時30分
- 2) 開催場所 公営交通事業協会 会議室
- 3) 監査次第
  - ① 平成28年度事業報告及び平成28年度決算の説明
  - ② 監事監査
  - ③ 監査報告
- 4) 出席監事  
西城 正美 仙台市交通事業管理者  
岸田 泰幸 神戸市交通事業管理者  
代理出席 柴田 淳司 福岡市交通局総務部長

## 3 調査・研究事業

会員都市のご協力等により、公営交通事業に関する次の事項について調査を行い、要望書の作成、会報「公営交通」等への掲載を行った。

### (1) 平成30年度政府施策に関する要望調査

会員の要望意見を踏まえて要望事項をとりまとめ、定時総会で承認を得て、要望書を作成した。

(「平成30年度政府施策に関する要望書」は平成29年7月会報に掲載)

<主な新規要望事項>

#### ①バス事業

- ・連節ノンステップバス導入に対する補助金を確保すること。複数年度にわたる導入についても補助対象とすること。
- ・訪日外国人旅行者が公共交通機関を円滑に利用できるよう、ICカードシステム等の整備に対する補助金、案内の多言語化に対する補助金を確保すること。

#### ②地下高速電車事業

- ・地下鉄の耐震補強に対する補助を平成30年度以降も継続すること。
- ・エコレールラインプロジェクト事業と同様な省エネルギーに資する事業に対し補助制度を創設すること。
- ・訪日外国人が公共交通を円滑に利用できるよう補助金の所要額を確保すること。

#### ③交通事業への一般会計の負担金等の財政措置

- ・地下鉄における省エネルギー・低炭素化を推進するため、車両や駅設備等における省エネルギーに資する事業費に対し、一般会計からの繰出し基準の対象とすること。

## (2) 平成29年度の政府施策の調査

### 【公営交通事業全般】

- ① 公営交通事業関係の補助金等の政府予算及び地方債計画
  - ・平成30年度政府予算概算要求の状況及び地方債計画(案)の状況  
(平成29年9月会報に掲載)
  - ・平成30年度政府予算(案)及び地方債計画の状況  
(平成30年1月会報に掲載)
- ② 平成29年度の地方公営企業繰出金について (平成29年4月会報に掲載)
- ③ 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業に対する補助制度

### 【バス事業】

- ① 地方バス路線を維持するための補助制度
- ② ノンステップバス等の導入に対する補助制度
- ③ CNGバス及び燃料電池バス等の導入に対する補助制度及び繰出し基準

### 【地下鉄事業】

- ① 地下鉄建設費補助制度
- ② 地下鉄の防災・安全対策
- ③ エコレーラインプロジェクト事業
- ④ 公的資金補償金免除繰上償還制度
- ⑤ 地下鉄特例債制度
- ⑥ 企業債の発行償還条件

### 【路面電車事業】

- ① LRTシステムの整備に対する補助制度
- ② 線路設備、信号保安設備等の整備に対する補助制度

## (3) 公営交通事業の決算状況

- ・平成28年度公営交通事業決算概要 (平成29年8月会報に掲載)
- ・平成28年度公営交通事業決算調 (平成29年8月小冊子発行)

## (4) 公営交通事業の運賃の現況

- ・公営交通事業運賃の優遇措置状況調 [平成29年4月1日現在]  
(平成29年9月会報に掲載)
- ・公営交通事業運賃一覧表 (制度及び賃料、認可及び実施年月日)  
[平成29年12月1日現在]
- ・乗車券の現況調 (乗継乗車券、バス乗車カード、バスの環境定期券等)  
[平成29年12月1日現在]

## (5) バスの低公害車等導入状況 [平成29年12月1日現在]

- ・バス保有車両数
- ・低公害車(環境対応車)保有車両数
- ・ドライブレコーダー導入状況
- ・バス接近表示(バスロケーションシステム)導入状況

(6) バスの走行環境改善状況 [平成29年12月1日現在]

- ・公共車両優先システム（PTPS）公営バス運用状況  
[平成29年4月1日現在]
- ・バス優先レーン・バス専用レーン・バス専用道路の設置状況  
[平成29年3月31日現在]  
(平成29年7月会報に掲載)

(7) 移動円滑化達成状況 [平成29年3月31日現在]

- ・乗合バス車両の移動円滑化達成状況
- ・公営バス事業における車いす等への対応状況
- ・地下鉄車両の移動円滑化達成状況
- ・地下鉄駅のエレベーター・エスカレーター整備状況
- ・地下鉄駅の段差への対応状況
- ・ホームドア設置駅状況 [平成29年12月1日現在]

(以上(3)～(7)の項目については「公営交通事業要覧 平成30年2月」に掲載)

## 4 政府施策(平成30年度)に関する要望活動

(1) 関係省庁(総務省、国土交通省及び環境省)に対する要望

- ① 要望日 平成29年7月20日(木)
- ② 要望者 山手会長(東京都公営企業管理者)  
城 横浜市交通事業管理者  
山本 京都市交通事業管理者(十都市交通事業管理者会議幹事)  
一戸 川崎市交通局自動車部長  
折戸 名古屋市交通局企画財務部長  
小畑 長崎県交通局管理部長  
杉田理事(協会事務局長)
- ③ 要望先
  - 総務省 総務大臣を始めとする政務三役及び自治財政局の局長・審議官・課長。特に、黒田自治財政局長、大西大臣官房審議官には、面談を行い、要望内容を伝えた。
  - 国土交通省 国土交通大臣を始めとする政務三役、事務次官、国土交通審議官及び鉄道局、自動車局、総合政策局、道路局の局長・審議官・課長
  - 環境省 事務次官、地球環境審議官及び地球環境局の局長・審議官・課長

(2) 関係国会議員(201名)に対する要望

札幌市、仙台市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、福岡市、長崎県及び協会事務局長が分担して、8月末までに都内の衆参両院国会議員会館の事務所を訪問し、要望活動を行った。

(3) 平成30年度公営交通事業関係 政府予算の状況 (資料2参照)

## 5 研修事業

### (1) 省エネルギー運転（エコドライブ）研修の開催

平成18年4月から省エネ法が実施され、運輸分野等の省エネ対策の一層の強化を図ることとなった。

このため、公営バス事業においても率先して省エネルギー対策に取り組むとともに、現下の経営状況に鑑み、職員に対してもコスト意識を持たせ、その効率化に対する意識改革を図ることを目的として、平成18年度から実施しているもので12回目となった。

研修場所は、専属のインストラクターと走行コース、宿泊・研修施設を備えている（株）クレフィール湖東（滋賀県東近江市）の交通安全研修所を利用した。

- ① 開催日 平成29年6月8日(木)～9日(金) <1泊2日>
- ② 場所 (株)クレフィール湖東 交通安全研修所
- ③ 研修内容
  - 座学(省エネ運転解説、省エネ運転走行説明、データ解説/省エネ運転解説)
  - 実技(燃料計付バスによりコースを2回走行・・・通常運転及び省エネ運転)
  - 講演(1)
    - 「事業用自動車の運行の安全を確保するために」
    - ～ドライブレコーダー映像の事故事例を通じ生理的・心理的要因から安全を考える～ しずてつジャストライン（株）安全運行統括部 運行支援課 八木 敏晴 氏
  - 講演(2)
    - 「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」
    - 独立行政法人自動車事故対策機構 滋賀支所チーフ 豊田 奨 氏
- ④ 参加都市 青森市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、京都市、高槻市、伊丹市、神戸市、松江市、鹿児島市 計11都市
- ⑤ 参加者数 32名

#### 【省エネ運転の実技】



インストラクターから省エネ運転の実技指導を受けている様子

## (2) 運行管理者研修の開催

運行管理者管理体制の充実強化のため、平成16年から実施しているもので14回目となった。なお、この研修は、全日本自治団体労働組合(都市公共交通評議会)との共催である。

① 開催日 平成29年7月12日(水)～14日(金) <2泊3日>

② 場所 (株)クレフィール湖東 交通安全研修所

③ 研修内容

○ 講演(その1)

「バス事業の安全対策について」

国土交通省 自動車局安全政策課 自動車安全監査官 掛川 博幸 氏

○ 講演(その2)

「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」

独立行政法人 自動車事故対策機構 滋賀支所 チーフ 佐藤 当 氏

○ 講演(その3)

「事業用自動車の安全を確保するために」～ドライブレコーダー映像の事故事例を通じ生理的・心理的要因から安全を考える～

しずてつジャストライン(株) 安全運行統括部運行支援課 八木 敏晴 氏

○ 運行管理にかかる実地指導(乗客接遇の実地指導、運転と反応の実地指導)

クレフィール湖東交通安全研修所 インストラクター



バス車内でインストラクターからの説明を受けている様子

○ 班毎の課題の検討とその結果報告(乗務員指導事例含む)及び意見交換等  
<指導・助言>

しずてつジャストライン(株) 安全運行統括部 運行支援課 八木 敏晴 氏

<課題>

A班: 日常の運行管理業務の向上について(乗務員指導、運行計画 等)

B班: 健康診断結果に基づいた乗務員指導について

C班: 初任運転者、事故惹起者への指導・教育について

D班: 車内事故防止に係る乗務員指導について(高齢者・車椅子利用者等への対応等)



グループ討議結果の発表



乗務員への模擬指導の様子

④ 参加都市

青森市、仙台市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、京都市、高槻市、  
大阪市、神戸市、松江市、北九州市、佐賀市、長崎県、鹿児島市 計 15都市

⑤ 参加者数 計 38名

## 6 広報事業

公営交通の広報事業については、(一財)日本宝くじ協会の公益事業に対する助成金を得て実施している。平成29年度は、「環境にやさしい公営交通広報ポスター」の制作・配布と「モデル・バス停留所施設」の設置・寄贈を行った。

### (1) 広報委員会の開催

平成29年度における公営交通の広報ポスターの図案の決定及びモデル・バス停留所施設(上屋・ソーラー照明付き標識)の設置都市の選定を行うため、広報委員会を下記のとおり開催した。

1) 日 時 平成29年4月21日(金) 15時~17時

2) 場 所 ルポール麴町3階会議室(アメジスト)

3) 議 題

① 平成29年度公営交通広報ポスターの制作・配布及びモデル・バス停留所施設設置の事業計画について

② 平成29年度モデル・バス停留所施設(上屋及びソーラー照明付き標識)の設置都市の選定について

③ 平成29年度公営交通広報ポスターの採用作品の選定について

4) 委員会メンバー

地区代表として下記都市から1名、協会事務局から2名

札幌市 (北海道・東北地区)

横浜市 (関東・中部地区)

伊丹市 (近畿地区)

徳島市 (中国・四国地区)

鹿児島市 (九州地区)

公営交通事業協会事務局

## (2) 環境にやさしい公営交通広報ポスター制作・配布事業

平成29年度も、これまで会員都市から寄せられた意見などを基に、28年度と同様、2種類のポスターを制作することとした。

上記の広報委員会において、制作会社よりポスター図案6点の説明を受け、質疑のあと委員による投票によって、下記の2点のポスターを選定し、作成した。

このポスターについては、8月中に各会員都市に配布した。

なお、本ポスターは、1年間、当協会のホームページに掲載している。

### ① 公営交通広報ポスター(その1)

<キャッチコピー>

「(今日もエコで。)人にも、環境にもやさしい、公営交通」

<制作枚数> A1判 1,300枚 B3判 9,500枚

### ② 公営交通広報ポスター(その2)

<キャッチコピー>

「(未来に向かって。)人にも、環境にもやさしい、公営交通」

<制作枚数> B3判 9,500枚



公営交通広報ポスター(その1)



公営交通広報ポスター(その2)

## (3) モデル・バス停留所施設(上屋及びソーラー照明付き標識)の設置事業

### 1) 上屋の設置都市の選定について

29年度は、宝くじ助成対象として、13基が認められたので、設置要望のあった下記の13都市に設置した。

青森市、仙台市、横浜市、名古屋市、高槻市、神戸市、宇部市、徳島市、北九州市、佐賀市、長崎県、佐世保市、鹿児島市

### 2) ソーラー照明付き標識の設置都市の選定について

29年度は、宝くじ助成対象として、8基が認められたので、設置要望のあった下記の8都市に設置した。

青森市、八戸市、川崎市、伊丹市、神戸市、宇部市、松江市、鹿児島市



(写真上)平成29年度に設置したバス停留所上屋(時計、風防、案内板、ベンチ付き)(青森市 戸山東公園前停留所)



(写真上)平成29年度に設置したソーラー照明付き標識(松江市 井手平停留所)

## 7 情報の収集・連絡事業

### (1) 情報の収集及び連絡

#### 1) 会報「公営交通」(毎月)の発行

[平成29年4月号(第557号)～平成30年3月号(第568号)]

- 公営交通事業に関連する関係省庁の発表資料
  - 協会が実施している各種事業の実施状況、各種調査研究の報告
  - 正会員及び賛助会員から寄稿された公共交通に関する情報を「会員だより」として、掲載。(資料3参照)
  - 関係省庁及び会員都市の人事情報
  - マスメディアの公営交通関係情報
  - 協会の総会・理事会の報告
- などを冊子にまとめ、毎月末に発行した。

#### 2) 国からの公文書の連絡(随時)(資料4参照)

- 公共交通関係補助金交付要綱・運用方針(国土交通省)
- テロ対策等の交通事業に関する通知(国土交通省)
- 交通安全運動(国土交通省・内閣府)等 合計18回

#### 3) 「公営交通事業協会通報」(随時)による連絡(資料5参照)

(平成29年度 第1号～第121号)

- 国の公営交通事業関係の予算・地方債計画関係資料(総務省・国土交通省)
- 地方公営企業繰出金について(総務省)
- 公共交通機関の各種安全対策について(国土交通省)
- 人事異動(総務省・国土交通省)
- その他交通事業に係る国の発表資料等

### (2) 調査統計資料の作成

- 平成28年度公営交通事業決算調(平成29年8月作成・配布)

○ 公営交通事業要覧（平成30年2月作成・配布）

### （3）情報の公開

#### 1) ホームページのリニューアル

会員都市の交通事業のPRに積極的に努めるとともに、交通事業関係の各種情報を迅速に提供するため、リニューアルを行った。

#### 2) ホームページの主な掲載内容

- ① 協会案内（概要、定款、役員一覧、会員名簿）
- ② 事業案内
- ③ 会報・会員だより
- ④ 会員都市

## 8 保険事業

平成29年度も加入の会員都市及び賛助会員を対象に、下記の保険契約を締結した。

### （1）公営交通事業者等団体鉄道賠償責任保険

- ・ 加入都市及び会社 正会員 11都市 賛助会員 14社
- ・ 保険料 44,768,530円

### （2）公営地下鉄土木構造物保険

- ・ 加入都市 正会員 8都市
- ・ 保険料 23,800,400円

## 9 表彰事業

### （1）平成29年度公営交通事業協会会長表彰

協会表彰規程に基づき、表彰の受賞候補者を会員都市から募集したところ、下記の通りの推薦があり、10月に協会表彰審査委員会の審査を経て、受賞者が決定された。表彰状及び記念品の授与は各会員都市において行われた。

1) 発明・考案表彰	3都市	18名
2) 永年無事故表彰	12都市	88名
3) 永年勤続表彰	13都市	493名
4) 職員の模範となる行為の表彰	1都市	5名
受賞者総数	16都市	604名

### （2）平成29年国土交通大臣表彰

#### ○ 鉄道関係功労者表彰

会員都市からの内申に基づき国土交通省に推薦を行い、以下の5都市9名が受賞した。なお、表彰式は10月16日（鉄道の日）に国土交通省にて行われた。

札幌市1名 東京都3名 横浜市2名 大阪市2名 福岡市1名

上記の大臣表彰の受賞者には、協会会長からの記念品を贈呈した。

○ 自動車関係功労者表彰

横浜市の1名が受賞した。表彰式は10月30日に国土交通省にて行われた。受賞者には、協会会長からの記念品を贈呈した。

## 10 国及び関係団体との連携及び協力

(1) 国土交通省の委員会等への参画

1) 第12回大都市交通センサス 平成29年度調査検討委員会

大都市交通センサスに関する調査結果のとりまとめに参画している。

2) 移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準等検討委員会

旅客の移動の円滑化に資するための基準等の作成のための検討に参画している。

3) バリアフリー整備ガイドライン改訂検討委員会（旅客施設編）

旅客施設に係るガイドラインの改定の検討に参画している。

4) バリアフリー整備ガイドライン改訂検討委員会（車両等編）

車両等に係るガイドラインの改定の検討に参画している。

(2) (公社)日本バス協会・(一社)日本地下鉄協会

理事会等への出席を通じて、公営交通事業に関する情報の収集を行った。

(3) 全日本自治団体労働組合(都市公共交通評議会)

運行管理者研修を同組合と共催して行った。また、定時総会において公営交通事業の健全化等について同組合から要請があった。